

# 支持政党なし TOKYO

良識ある保守主義・情報公開  
若い世代の育成に全力をささげる

都民代表:吉田つとむ(町田市議)

<編集発行>

支持政党なし TOKYO  
〒194-0011 町田市  
成瀬が丘 1-14-12  
サンホワイト E103-13  
自宅 042-795-7361  
FAX 042-795-2726  
yoshidaben@gmail.com



インターンシップ好評  
若者育成・就業支援

## オリンピック開催の余裕はない

支持政党なし TOKYO 自治宣言

2月13日による。福島県沖でマグニチュード7.3の地震が発生しました。言うまでもなく、この地は、3.11の東北大震災の発生地と被っており、その余震とされています。

この地震は当時とは規模が違って、津波の発生もなく、犠牲者の発生は少なく、各地の損壊状況も限られていましたが、原発事故発生地のすぐ近くであり、その爆発した原発施設の解体・閉炉作業の停滞に拍車がかかるのは避けられないことだと思います。

上記の震災地の復旧対策工事を含めて、公共がやるべきことは多く、この地にある「Jヴィレッジ」をオリンピックの聖火リレーのスタート場所とするにはとても不向きだと思います。

### 震災の直後に現地に入る



原発 20 キロ圏のこの地 転移は数十人の警察官が交代で阻止線を張る。この手前に「Jヴィレッジ」がある

また、今回の地震では、神奈川県、静岡県と言うエリアにおいて、大規模停電が発生していますが、なぜ、このような広範囲に停電という被害が広がるのか不思議なことと思われま

## オリンピック⑤会長選出方法の不透明性

東京五輪・パラリンピック大会組織委員会の森会長が、女性差別発言をして、その職を辞しました。次に会長になると報道があり、本人の受諾をする旨(人生最後の大役)の話をメディアの前で表明した、川淵サッカー協会相談役は就任を受諾しない立場に追いやられました。会長選考経過が、密室で決められたということで、その過程自体が不透明と批判されるものでした。

その後、組織委員会は、「候補者選考委員会」を設置することになり、その委員長には、御手洗名誉会長がなるとされました。その委員が就任しますが、氏名の公表は行わないこととし、本来、組織運営に求められた「透明性の確保」は皆無になっています。極めて、組織運営の非合理性を生んでしまいました。

そうした間に、立候補しているわけでもなく、推薦されているわけでもなく、観測気球的に会長候補のみがメディアに出回ることになっています。「候補者選考委員会」の委員と言うのは、一体何なのか、世間的に言う隠れ蓑にもなり得ない体制になっています。御手洗名誉会長は、財界の大物として君臨して来た人物ですが、選考委員の非公表と手法で物事を決定するやり方は、組織運営の改善が全く図られておらず、後々問題が起きた時に無責任な判断が示されるでしょう。



★「支持政党なし TOKYO」は、支持政党を持たない、持ちたくない人の意見を代弁します。  
★「良識ある保守主義」は、権威を否定し、柔らかな思考にもとづいて議論をする立場です。

# 支持政党なし TOKYO

良識ある保守主義・情報公開

若い世代の育成に全力をささげる

都民代表:吉田つとむ(町田市議)



ブログ 個人HP

メールは  
左記を読込  
して送信



インターン生募集中  
社会見学・体験勉強

## インターン参加人数と女子大学

大学別の参加人数では女子大学が1位、3位

吉田つとむは、1098年よりインターンシップ生を受け入れ、出身大学一覧(随時追加:2020年8月まで)に掲載するように、女子59名、男子34名(合計93名)の参加実績があります。

最大の参加人数は、三軒茶屋にある昭和女子大学(坂東眞理子理事長)です。研修を経た場合、単位取得契約も結んでいます。当初から参加が多かったのではなく、2013年に最初に参加を受けて以降、毎年1-2名の研修希望者があって、その積み重ねで昨年度にはトップの11名となりました。第2位は中央大学で、当初は法学部を中心に参加が続き、断然トップを走っていましたが、この10年以上は参加者ゼロが続いています。第3位は、横浜市内のフェリス女学院大学です。2012年に初登場で、一時期は準指定校の様相でした。インターンシップという、リクルートスーツが特徴ですが、このフェリスの登場後、吉田つとむのインターンシップでは服装の規定一切なしがベースになりました。就活は比較的に順調に進んできました。



## インターンシップと女子大学学生の参加

一時期に最大4名を受け入れる体制で研修

吉田つとむのインターンシップは、政治家や秘書の勉強をする目的で研修を行うのではなく、参加者が一般企業を主体に就活することを支援するものです。

そのために、インターンシップのカリキュラムを個別対応方式で構成しています。わかりやすく説明しますと、学生の専攻が理系と文系では就活の方向性が大きく異なることで、項目設定を変更しています。理系の女子と文系法学部男子が同時に来たことがありますが、同じ日の参加の場合、午前・午後で半分ずつの設定とし、片方の時間は脇役でもらいました。



昨年は昭和女子大学から4人も同時に決まりました。新型コロナ感染でインターンシップ受け入れ企業が少なく、希望者が集中したものです。この時期に4人一緒に行動するのはリスクが高い感じがあるので、同時に研修するのは原則2人、2つのグループとして日程を組みました。この間に、訪問見学を受け入れていただいた事業所に感謝しております。

- ★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、多数の体験者が実社会で活躍中。
- ★ インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。
- 昨年春以降の研修では、特別の記念撮影を除いて、行動中は全てマスクをかけています。